

一般質問通告一覧表(平成30年第4回定例会)

11月27日(火)午前10時～[発言順1、2番]

発言順	通告者	質問事項	質問の要旨
1番	松井美津子	(1)健康づくりについて	<p>①ピロリ菌の検査、助成について ・平成26年9月、平成27年6月、平成29年6月に合志市へ18,013名の署名を届けた。その後の市の対応について</p> <p>②がん患者の外見(アピアランスケア)について</p>
		(2)福祉問題について	<p>ひきこもり対策について ・10月改正生活困窮者自立支援法が改正され、ひきこもりを福祉政策の対象として明確に位置づけられた。本市の取り組みについて</p>
		(3)教育問題について	<p>①SDGs(持続可能な目標)17のうち、4の『質の高い教育をみんなに』という目標の取り組みについて ・SDGsの学習資料の副教材を活用しての本市の取り組みについて</p> <p>②市立小・中学校の学校体育館の冷暖房設置について ・災害級猛暑が来夏も予想される。政府の2018年度補正予算には、体育館への設置に補正予算を充てることは、自治体の要望を踏まえて対応する方針になっている。</p>
		(4)防災について	<p>①Web版防災マップについて</p> <p>②災害時の人工呼吸器使用者について</p>
		(5)再生可能エネルギーについて	<p>エネルギーの地産地消について ・PPSの導入について</p>

一般質問通告一覧表(平成30年第4回定例会)

11月27日(火)午前10時～[発言順1、2番]

発言順	通告者	質問事項	質問の要旨
2番	来海恵子	(1) 包括ケアについて	<p>①地域包括ケアシステムと包括支援センターの違いは。</p> <p>②市になって、包括支援センターの保健師の事務量はどの位増えたのか。</p> <p>③健康づくり推進課に今年事務担当の職員が配置され、どの位事務量が減り、保健師は現場に行く機会が増えたのか。</p> <p>④過去に2度一般質問で包括支援センターの決定権は高齢者支援課が持ち、実務を社会福祉協議会に委託したらと質問し、平成30年5月の合志庁舎移転が決まり次第、委託に向けた検討を進め、第7期事業計画策定の中で議論したいとあったがどうなっているのか。</p>
		(2) 安心度向上について	<p>①有料で防災ラジオを希望者に配付できないか。</p> <p>②熊本北合志警察署と連携協定を結び、認知症や行方不明などの情報交換を進めたいかがか。</p> <p>③熊本県立ひのくに高等支援学校などと防災協定を結び発達障害の子どもたちの避難所などとして活用できないか。</p> <p>④市防災訓練で災害時要援護者の訓練はどのようにしたか。</p>
		(3) 一般質問後の検証について	<p>①介護保険計画について、現場に出向いてと部長答弁があったが、その後は。</p> <p>②先進地に出向いたり、電話で問い合わせを行ったりしたのか。</p> <p>③地域のニーズを把握したアンケート調査をどのように活用しているのか。</p> <p>④ごみの戸別収集について勉強すると部長答弁があったが、どのようになっているのか。</p> <p>⑤先進地に一度でも問い合わせを行ったのか。</p> <p>⑥データをどのように活用したのか。</p>

一般質問通告一覧表(平成30年第4回定例会)

11月27(火)午後1時～[発言順3、4、5番]

発言順	通告者	質問事項	質問の要旨
3番	青山隆幸	(1)地方分権改革提案募集型について	現在内閣府が押し進めている地方分権改革の提案募集型について本市の取り組みを伺う。
		(2)児童虐待について	目黒虐待死の教訓。
		(3)防災訓練について	今回の防災訓練の反省と今後の進め方。
		(4)職員の防災講習について	鍵屋一氏による市職員防災講習について。
		(5)備蓄食料品のアレルギー対応等について	今年度の備蓄品、今後の備蓄計画なども含めて伺う。
		(6)防災士について	合志市防災士連絡協議会立ち上げ後の進め方について。
		(7)市内の橋りょう整備点検について	市内71カ所の橋りょうの整備状況は。
		(8)防犯協会及び防犯対策について	市内の地域ごとの防犯協会設立について、自主防犯組織の活性化を含めた施策などを伺う。
4番	齋藤正昭	(1)臨時・非常勤職員の制度改正について	①本市における臨時・非常勤職員の実態について ②新制度(会計年度任用職員制度)の概要について ③新制度導入に向けての課題などについて ④今後の導入スケジュールについて
		(2)食の安全と安心について(遺伝子組み換え作物・食品への対応について)	①本市の取り組み状況について ②学校給食における現状について ③食育計画などの指針・方針は
5番	青木照美	(1)農業者年金について	①市内農業者の加入状況 ②国、県の補助金制度 ③掛け金に対する具体的支給例 ・30歳で加入し60歳まで30年間月々2万円掛けた場合 ④年金制度の周知について
		(2)奨学金について	①給付型の奨学金について ②平成28年第1回定例会(平成28年3月)で質問したが、その後について ③国、県の動向は ④菊池市では給付型を開始したが、合志市ではいかがするか

一般質問通告一覧表(平成30年第4回定例会)

11月28日(水)午前10時～[発言順6、7番]

発言順	通告者	質問事項	質問の要旨
6番	濱元幸一郎	(1)子育て支援について	①子どもの生活実態調査の現在までの集約状況と傾向について ②市の見解 ③学校給食無償化、子どもの医療費無料化の拡大など、子育て支援の充実について来年度に向けて検討すべきではないか。
		(2)教育環境の改善と防災対策について	①現在体育館へのエアコン設置が全国で広がっている。熱中症対策や災害のときの避難所としても活用する学校体育館へのエアコン設置についての考え。 ②合志市でも学校体育館へのエアコン設置をすべきではないか。
		(3)下水道料金について	①下水道使用料体系のあり方について検討を開始しているようだが検討状況は。 ②市民のくらしの実態からも値上げはすべきではない。
7番	神田公司	(1)健康福祉政策について	①今年度の特定健診の受診率の状況は。 ②来年度に向けた関係機関との協議は進んでいるのか。 ③保健師の配置と受診率の関係をどのように捉えているのか。
		(2)小中学校建設について	①新たな小中学校建設の進捗状況は。 ②入学する児童生徒数の想定は。
		(3)子育て支援について	①合志市子ども・子育て会議における課題は何か。 ②新しい小中学校に併設される学童保育所の場所は決まったのか。 ③保育園の待機児童数は。
		(4)公共交通政策について	東西線の実証実験の期間と時間帯は。
		(5)防災対策について	①ブラックアウトと自然エネルギーの活用による非常用電源の確保をどのように考えているのか。 ②市役所をはじめとする公共施設の非常用電源は、何日間確保されるのか。

一般質問通告一覧表(平成30年第4回定例会)

11月28日(水)午後1時～[発言順8、9番]

発言順	通告者	質問事項	質問の要旨
8番	澤田雄二	(1)電気料金について	①電力システム改革の内容 ②平成29年度決算額 ③他市の取り組みと検討の状況
		(2)市営住宅について	①個所数、戸数、入所世帯数など市営住宅の現状 ②住宅マスタープラン進捗状況 ③空き家の現状 ④市営住宅経費の平準化
9番	坂本早苗	(1)運転免許証返納について	①運転免許証返納についての広報のあり方 ②運転免許証返納者に対する支援策
		(2)合志市の障がい者雇用について	①障がい者雇用の現状について ②今後の対応について
		(3)防災対策について	①避難所開設基準について ②避難所開設・運営マニュアルの周知について ③防災備蓄品の現状と活用について ④炊き出しについての対応

一般質問通告一覧表(平成30年第4回定例会)

11月29日(木)午前10時～[発言順10、11番]

発言順	通告者	質問事項	質問の要旨
10番	上田欣也	(1)歴史・伝統・文化を活かした郷土愛の醸成について	①合志市の歴史・伝統・文化とは具体的にどのようなものを想定しているのか。 ②過去に大きな業績を残した人物を市民に広く知ってもらうことの必要性をどう考えるか。 ③映画監督の中山節夫さんの作品を活用できないか。
		(2)広報と広聴のあり方について	①現在リニューアル中の公式ホームページはどう変わるのか。改善の目玉は何か。 ②「広報こうし」とホームページに役割の違いはあるのか。 ③窓口対応など職員の業務の負担軽減につながる広報のあり方が考えられないか。 ④市民の意見を聞く広聴機能についてどう考えるか。
		(3)菊池恵楓園について	①将来構想実現に向けた協議会の進捗状況について ②市としての今後の課題は。
11番	野口正一	(1)合生地区ほ場整備事業について	①これまでの成果と今後の計画について伺う。 ②事業推進の問題点あるいは、難航するところは。 ③地主各位に対して、協力してもらう要望はあるのか。
		(2)市営住宅について	①何カ所あって、現在何世帯居住されているのか。入居させない空室の数は。 ②合生住宅については建て替えの計画があるのか。 ③合志市に必要な住宅の戸数、住宅マスタープランについて伺う。
		(3)同和行政について	①同和教育の基本は何か。 ②部落差別の歴史的な背景についてどう感じ、どう思うか。 ③どうして、運動団体に予算が必要なのか。 ④小中学校の教職員への同和教育について ・新人教職員への対応は。 ・差別やいじめの情報提供は。 ・現役のときに、同和教育も熱心に活動された先生を講師としてはいかがか。
		(4)乗馬クラブクレインと市との包括連携協定について	①乗馬クラブ開設について。 ②今後の市の取り組みについて。